2010年度 歯の衛生週間企画 第10回標語募集表彰式

最優秀賞「心から 噛める喜び 丈夫な歯」

日本歯磨工業会(会長 藤重貞慶)では、歯の衛生週間の関連企画として、2001 年より「歯をみがくことの大切さ」をテーマにした標語を全国の皆さまから募集しています。

10回目となった本年度は、「歯の大切さ、歯をみがくことの大切さを言葉にしてみませんか」をテーマに、川柳的なもの、メッセージ性のあるものなど、楽しい言葉を 4 月 1 日~6月30日の3ヶ月間にわたって募集しました。

本年度の賞は、最優秀賞の他に優秀賞・ユニーク賞・ファミリー賞の各賞と佳作を設定しました。その結果、応募総数は 4,099 点となり、その中から最優秀賞 1 点をはじめ各賞と佳作 20 点を選出し、10 月 29 日(金)に最優秀賞「心から 噛める喜び 丈夫な歯」の作者・梅澤加奈子さんにご出席いただき、表彰式を日本歯磨工業会オフィスで行いました。

表彰式には、日本歯磨工業会広報委員長・白川英一(サンスター株式会社)、同専務理事・ 山下育生ら標語審査メンバーが出席し、白川広報委員長より、表彰状と賞金が梅澤さんへ 手渡されました。

梅澤さんは「このような標語への応募は、全くの初めてだったので、今回の受賞はとても 驚きました。3歳の長女がムシ歯になったのをきっかけに歯の大切さをあらためて感じ、そ の時の思いを言葉にしてみました」と受賞の喜びを語ってくれました。

梅澤さんの作品は、ホームページに掲載する他、当工業会の標語として幅広く活用します。 また、優秀賞、各賞の作品も当工業会のホームページで紹介しています。

<日本歯磨工業会ホームページ http://www.hamigaki.gr.jp/hamigaki2/>

本件のお問い合わせ先 日本歯磨工業会

山下育生 TEL03(3249)2511

参考資料

<表彰式レポート>

10月29日(木)、日本歯磨工業会で行われた表彰式には、作者・梅澤加奈子さんとご家族においでいただきました。

梅澤さんは、「初めての応募で受賞でき、とても驚きました。受賞の連絡を電話でいただいた時には、何のことかわからずにいましたが、ハガキをいただき、最優秀賞に選ばれたのを知り、ほんとに光栄に思いました。ありがとうございました」と受賞の喜びを語ってくれました。

また、今回の作品については、「3歳になる長女にムシ歯ができてしまった時、いつもはご飯を『おいしい』とニコニコしながら食べてくれるのに、ムシ歯がある時には、ご飯も食べにくそうで、笑顔もぎこちなくなってしまって、あらためて歯の大切さを感じ、その時の思いを言葉にしました。今はムシ歯も治療し、またおいしそうにご飯を食べてくれています」と、お話してくださいました。



左から白川広報委員長、梅澤加奈子さん